



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1852号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル
TEL (055) 972-2122
会長 矢岸 克行 幹事 森崎 祐治



広重版画より 三島 朝霧

第1915回例会

2012.1.12曇

司 会

石井良衛君

ロータリーソング

「我等の生業」
指揮 柴崎恵子君

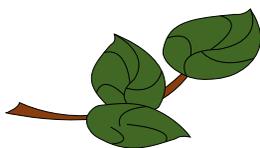
会長挨拶

会長 矢岸克行君

皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年を振り返ると、正に自然災害の年として後世に残る年となったでしょう。3月11日の東日本大震災、夏から秋にかけて相次ぐ台風の上陸、そして大きな被害。又、世界ではタイの大洪水、いかに科学が発達し、ITの時代になろうとも自然の前では無力であることがわかり、世の中に大いなる警鐘をならした事となったわけです。被害にあわれた方々には心よりお悔やみ申し上げ、又、一日も早い復興を願うばかりです。

さて、本年は“辰年”、昨年のいやな事、大変だった事を心の中にしまい、文字通り復興元年として大いに前に向かって歩きましょう。又、今年は私達のロータリークラブも創立40周年の大きな行事をひかえており、記念大会の成功に向けて、そして新たな飛躍を願い、会員一同力を合わせて会の更なる発展に向かって頑張っていきたいと思います。



出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	45/50	90.00%	47/50	94.00%
今回	42/49	85.71%	会員総数	52名

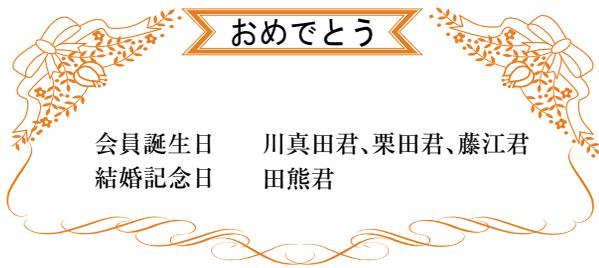
欠席者 石井(彰)君、勝間田君、鈴木(正二)君、瀬川君、花房君、柳田君、渡辺君

幹事報告

幹事 森崎祐治君

- ①例会前に開催の第7回理事役員会から下半期の例会プログラムの変更、確認の報告をいたします。
- ・ 1月26日と2月2日のプログラムを入れ替える。
(苗栗RC交換中学生の日程に合わせるため)
 - ・ 3月22日の例会は、初代大場会長の墓参例会とする。(会場、時間変更)
 - ・ 4月19日に例会を行うこととし4月26日は休会とする。
 - ・ 5月17日は痴呆症の啓発劇を行う。

今年度の残る下半期も頑張っていきますので、皆様のご協力引き続きよろしくお願いいたします。



会員誕生日 川真田君、栗田君、藤江君
結婚記念日 田熊君

スマイルボックス

- ◆室伏君、久し振りにコースに出ました。いいスコアが出ました。パートナーが良かった。亥角さんありがとう。
- ◆柴崎君、R I 国際大会に出席いたします。国際大会に登録されましたので、ロータリーの勉強をしてきます。
- ◆小野君、会員の方々から年賀状をいただきましたが、私は会員の方々には一切失礼をしましたので。
- ◆ゴルフ同好会、1月4日(水)に天城日活ゴルフクラブにてゴルフコンペを行いました。優勝伊丹さん、準優勝関本文彦さん、3位勝間田さんでした。次回は3月18日(日)に三島ゴルフで行います。
- ◆鈴木(郁)君、早退させていただきます。
- ◆遠藤(武)・前田君、早退します。

理事会

- ① 下半期プログラムの変更、確認☑
(幹事報告参照)
- ② 苗栗RCへ交換中学生受け入れ打合せ出張の承認について☑
国際奉仕委員会遠藤正幸委員の12月台湾への打合わせ出張についてはクラブ内部規定に基づき承認された。☑
- ③ 上半期予算の執行状況につき幹事よりほぼ予定の範囲内で執行されている旨報告があった。☑
- ④ 1月の日程
 - 6日(金) 4クラブ合同新年会☑
 - 12日(木) 親睦例会☑
 - 19日(木) クラブフォーラム
ロータリー情報委員会☑
 - 22日(木) クラブフォーラム
世界理解月間について
国際奉仕委員会☑

ROTARY NEWS

ロータリー、インドでの1年間ポリオ無発生を祝う

インドでは、2011年1月13日にウエストベンガルで2歳の女兒のポリオ発症が確認されて以来、一件も発症が確認されていません。2010年の発症件数は42件、2009年には741件でした。

ロータリーは、1988年以来、WHO、ユニセフ、米国疾病対策センターと並び、世界ポリオ撲滅推進計画の主導団体となってきました。また、ビル・アンド・メリнда・ゲイツ財団も、この推進計画の重要な支援者となっています。

インドでは、今ではお馴染みとなった黄色いベストと帽子をかぶった11万9千人近いロータリアンが、子供たちへのワクチン投与や、無料の診療キャンプ、ポリオ認識向上集会を手伝ってきただけでなく、子供たちにパンナーや防止、漫画本などを配って予防接種キャンペーンを支援してきました。

「世界中のロータリーの仲間からの後押しを受け、インドのロータリアンは、いく月も、いく年も休むことなく活動し、何百万人という子どもたちに経口ポリオワクチンを投与する全国予防接種を支援してきました」と、国際ロータリーのカルヤン・パネルジー会長(インド、パピロータリー・クラブ)は話します。

インドにおけるロータリーのポリオ撲滅活動を指揮するディーパク・カプール氏(ニューデリー)は、撲滅活動におけるインド保健省の全面的な支援が、今回の進展に大きく貢献したと述べます。現在までに、国内でのポリオ撲滅活動のために、インド政府から12億ドル以上の援助が寄せられています。「ポリオをなくすには、政府からの支援を欠かすことができません。インド政府がこの活動を大きく支援していることは、とてもありがたいことです」

「インド人として、ロータリーが成し遂げた功績を、心から誇りに感じています。しかし、これで仕事が済んだわけではありません。ポリオを世界から根絶するという目標を実現するまでは、ロータリーは、協力組織とともに、インドや他の国々で今後も子どもたちに予防接種を続けていかなければなりません」

(週報担当：諏訪部照久)